

第44回福岡県損害保険防犯対策協議会総会を開催

～財務省・国土交通省・弁護士会・警察等と保険犯罪の根絶に向けた連携を確認～

福岡県損害保険防犯対策協議会(会長:大塚 竜二 東京海上日動火災保険株式会社専務執行役員)は、11月25日(月)、来賓・顧問および会員等45名出席のもと、第44回定期総会を開催しました。

開会に際し、協議会 大塚会長から、関係団体等の支援・協力への謝意表明とともに、「本協議会では、多くの方々のご協力によって、保険金等詐欺や不正請求の防止に向けた取組みを連綿と推進してきた。複雑化・巧妙化している不当不正請求・自然災害の頻発化・激甚化に便乗する悪徳業者などについて、関係機関と連携し効果的に不当不正請求防止を図っていく。それとともに、今般の保険業界における不適切事案に対しては、業界慣行の見直しにも踏み込み、法令等遵守の徹底をはじめ、業界として信頼回復の取組みを進める。」との挨拶がありました。

顧問団を代表して挨拶を頂いた福岡県警察本部 暴力団対策部 暴力団犯罪捜査課 井町課長からは、「近年では、暴力団構成員の数が減っており、排除活動の効果を感じる。一方で、犯罪は巧妙化しており、SNS等を使った匿名性を確保しつつ結びつき、犯罪ごとに離合集散を繰り返す匿名流動型犯罪グループによる犯罪が県民の安心・安全の新たな脅威となっている。暴力団対策はもちろん、新たな治安課題に対して、より一層の対策を行っていく。」と力強い発言をいただきました。また、財務省 福岡財務支局理財部金融監督第三課 山根課長、福岡県弁護士会 民事介入暴力対策委員会 安田委員からもご挨拶いただきました。

また、協議会 宗像幹事から、この1年間の活動報告があり、「今般の保険犯罪では、保険金請求の際に請求者自らだけでなく、第三者である専門家が関与する架空・水増しによる保険金不正請求や保険事故の偽装など、巧妙化・多様化の傾向が見受けられる。県警ならびに関係機関のご支援を仰ぎながら、損保業界一丸となり、お客様の信頼に応えるべく、不正・不当請求者の排除に向けた取組みを推進していく。」との来賓や顧問にお約束して報告を結びました。

福岡県警察本部 交通部 交通捜査課 蒲池特別捜査班長からの特別講演では、福岡県の「交通事故情勢等について」をテーマにご講演をいただき、最後に協議会 岩村幹事から、あらゆる暴力や不当不正請求の排除をするための決意表明に合わせて、出席者全員で唱和し、その意思を確固たるものにしました。

九州支部では、福岡県警察本部や関係諸団体等と連携し、民事介入暴力対策および不当不正請求対策を進め、健全な損害保険事業の運営を通じた地域の安全・安心に貢献してまいります。

福岡県損害保険防犯対策協議会第44回定時総会 式次第

- 主催者挨拶
福岡県損害保険防犯対策協議会 会長 大塚 竜二 (東京海上日動社)
- 顧問団代表ご挨拶
福岡県警察本部暴力団対策部 暴力団犯罪捜査課長 井町 由起夫 様
- 来賓ご挨拶
財務省福岡財務支局理財部 金融監督第三課長 山根 一寿 様
福岡県弁護士会 民事介入暴力対策委員会 委員 安田 聡剛 様
- 活動報告
福岡県損害保険防犯対策協議会 幹事 宗像 希代 (東京海上日動社)
- 講演
福岡県警察本部交通部 交通捜査課 特別捜査班長 蒲池 友行 様
- 決意表明
福岡県損害保険防犯対策協議会 幹事 岩村 孝志 (損保ジャパン社)



大塚会長による主催者挨拶



井町課長による顧問団代表挨拶



山根課長による来賓挨拶



安田委員による来賓挨拶



宗像幹事による活動報告



蒲池班長による講演



岩村幹事による決意表明



決意表明を唱和する様子



司会の中山幹事